

1.最期の迎えた方の選択肢があり、希望にあわせて選択することができる					
1-1最期まで在宅を選択できやすい環境がある					
■在宅等での看取り（死亡）の割合	2016～2020年 （5か年平均）	2020～2024年 （5か年平均）	順位	県	
自宅及び老人ホーム	25.0 % →	32.9 %	24 位	29.2 %	
自宅	12.3 % →	19.2 %	13 位	★ 14.8 %	
老人ホーム	12.7 % →	13.7 %	45 位	14.4 %	
参考：病院・診療所	72.0 % →	62.5 %		64.3 %	
参考：介護老人保健施設	1.4 % →	2.5 %		4.7 %	
参考：その他	1.5 % →	2.1 %		1.7 %	

1-2元気なうちから、在宅療養、終末期の暮らしなどを想定し、希望を持っている					
■在宅療養・介護の希望割合	2022	2025	n	順位	県
【元気】	40.6 % →	41.2 %	243	45 位	42.2 %
【居宅】	60.2 % →	59.0 %	524	51 位	60.6 %
■「人生の最期を迎えたい場所」を決められている者の割合	n	順位	県		
【元気】	75.5 % →	71.0 %	238	39 位	71.1 %
■在宅看取りの希望割合（人生の最期を迎えたい場所が自宅の割合）	n	順位	県		
【元気】	59.6 % →	57.6 %	238	28 位	54.7 %
■人生の最期の迎え方を家族等と話し合った経験の有無	n	順位	県		
【元気】	38.2 % →	36.6 %	235	62 位	42.2 %

1-3要介護期、終末期に対する検討の機会を設けている				
■ACP・リビングウィルに関するツールの作成の有無	2022	2025	県	
	はい →	はい	はいの割合： 42.9 %	
■在宅療養・ACPIに関する市民向け講座の実施回数	2021	2024	県	
65歳以上人口1,000人当たり	0.14 回 →	1.75 回	5 位	★ 0.42 回

スト
ラク
チャ
ー
指
標

【体制】在宅医療・介護を支える機関がある						
■在宅診療・歯科・薬局【2026.3】			人口10万人対		順位	県
在宅療養支援病院届出施設数	2	施設	8.2	施設	7 位★	2.2 施設
在宅療養支援診療所届出施設数	0	施設	0.0	施設	- 位	16.3 施設
在宅療養支援歯科診療所数	3	施設	12.3	施設	25 位	9.9 施設
訪問薬剤管理指導を実施している薬局数	12	施設	49.2	施設	21 位	48.5 施設
■訪問看護【2024】			人口10万人対		順位	県
介護保険を扱う訪問看護ステーション数	2	施設	8.2	施設	35 位	11.0 施設
■居宅介護事業所・訪問系の介護サービス事業所【2024】			人口10万人対		順位	県
居宅介護支援事業所数	6	事業所	24.6	事業所	57 位	28.7 事業所
訪問介護事業所数	3	事業所	12.3	事業所	73 位	25.4 事業所
訪問リハビリテーション	1	事業所	4.1	事業所	38 位	6.3 事業所
■通所系の介護サービス【2025】		要支援・要介護者1人当たり定員		順位	県	
通所介護		0.098	人	43 位	0.113 人	
地域密着型通所介護		0.041	人	51 位	0.049 人	
通所リハビリテーション		0.080	人	8 位★	0.042 人	
認知症対応型通所介護		-	人	- 位	0.007 人	
小規模多機能型居宅介護(宿泊)		0.005	人	32 位	0.007 人	
小規模多機能型居宅介護(通い)		0.016	人	31 位	0.015 人	
看護小規模多機能型居宅介護(宿泊)		0.005	人	4 位★	0.001 人	
看護小規模多機能型居宅介護(通い)		0.016	人	4 位★	0.003 人	
※施設系・居宅系サービスの定員数は「住まい・施設」の分析シートを参照してください。						

参考：在宅等での看取り（死亡）の割合	2020	2024	順位	県
自宅及び老人ホーム	25.6 % →	26.7 %	50 位	29.6 %
自宅	16.9 % →	14.2 %	40 位	14.4 %
老人ホーム	8.7 % →	12.5 %	49 位	15.2 %
病院・診療所	71.5 % →	65.7 %		64.0 %
介護老人保健施設	0.4 % →	4.6 %		4.8 %
その他	2.5 % →	3.0 %		1.6 %
参考：看取り・在宅ターミナルケア（人口10万対）算定回数	2019	順位	県	
看取り数	235.8 回	16 位	145.3 回	
在宅ターミナルケアを受けた患者数	79.9 回	13 位	★ 46.7 回	

2.多職種連携が進み、在宅生活を継続することができる					
2-1介護サービスを使いながら在宅生活が継続できている					
■在宅サービス利用率	2022	2025	n	順位	県
在宅サービス利用率	79.1 % →	78.0 %	1,123	48 位	83.2 %
要介護1・2の利用率	91.5 % →	91.4 %	535	64 位	94.5 %
要介護3以上の利用率	51.6 % →	47.9 %	386	61 位	58.6 %
■介護度が上がっても在宅で暮らしていける	2022	2025	n	順位	県
在宅サービス利用者の平均要介護度	2.3 →	2.1	674	69 位	2.3
特養への入所希望者数	79 人 →	39 人			4,821 人
自宅・地域で暮らす要介護認定者に占める特養入所希望者	11.1 % →	5.8 %		20 位	7.3 %

【人材】在宅医療・介護を支える人材が確保されている				
■医療人材【2024】	人口10万対	順位	県	
医師	21 人	86 人	43 位	262.5 人
歯科医師	11 人	45 人	39 位	79.8 人
薬剤師	36 人	147 人	40 位	234.0 人
保健師	29 人	119 人	34 位	96.1 人
看護師	213 人	871 人	28 位	1,227.0 人
准看護師	29 人	119 人	46 位	178.5 人
■訪問看護人材【2022】	認定者1万対	順位	県	
合計	28 人	261.7 人	5 位	★ 122.0 人
保健師	- 人	- 人	- 位	1.9 人
看護師	17 人	158.9 人	8 位	★ 93.6 人
准看護師	- 人	- 人	- 位	3.0 人
理学療法士	5 人	46.7 人	2 位	★ 9.8 人
作業療法士	4 人	37.4 人	1 位	★ 4.7 人
言語聴覚士	1 人	9.4 人	2 位	★ 1.2 人
その他の職員	1 人	9.4 人	24 位	7.8 人
■介護人材	認定者1万対	順位	県	
訪問介護【2017】	33 人	352.2 人	18 位	305.4 人
通所介護【2017】	50 人	533.6 人	29 位	436.9 人
通所リハビリテーション（介護老人保健施設）【2022】	12 人	112.2 人	20 位	87.3 人
通所リハビリテーション（医療施設）【2022】	14 人	130.8 人	3 位	★ 40.3 人
地域密着型介護老人福祉施設【2022】	- 人	- 人	- 位	141.2 人
居宅介護支援【2017】	22 人	234.8 人	9 位	★ 169.6 人
地域密着型通所介護【2022】	31 人	289.7 人	33 位	283.3 人

市町村を選択▷

【3 5】箕輪町

◎年を重ねても、介護が必要になっても、幸福を実感しながら暮らしている

最終
アウ
トカ
ム

主観的幸福感	2022	2025	n	順位	県
元気高齢者	6.99 点 →	7.20 点	238	41 位	7.20 点
居宅要支援・要介護者	6.12 点 →	6.19 点	515	30 位	6.15 点
居宅要支援	6.22 点 →	6.40 点	143	39 位	6.35 点
居宅要介護1・2	6.20 点 →	6.19 点	274	33 位	6.17 点
居宅要介護3・4・5	5.77 点 →	5.87 点	98	23 位	5.68 点

2-2入院・在宅療養を支える多職種連携が進められている				
■入退院に関する加算[人口10万対]	2021	2024	順位	県
入院時情報連携加算の算定回数	239.1 回 →	233.7 回	50 位	230.5 回
退院退所加算の算定回数	668.5 回 →	660.2 回	63 位	818.6 回
（参考）退院支援（退院調整）を受けた患者数（算定回数）【2019】 2,297.8 回				
（参考）退院時共同指導を受けた患者数（算定回数）【2019】 0.0 回				
（参考）介護支援連携指導を受けた患者数（算定回数）【2019】 95.9 回				
2-3ショートステイや訪問看護・介護などにおける医療介護の連携が進んでいる				
■医療介護連携に関する加算[認定者1万対]	2019	2023	順位	県
医療連携強化加算算定者数	0.0 人 →	0.0 人	- 位	2.7 人
医療連携体制加算算定者数	380.9 人 →	334.1 人	25 位	290.0 人
看護・介護職員連携強化加算算定者数	0.0 人 →	0.0 人	- 位	1.1 人

2-4切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築				
■地域の医療・介護関係者等が参画する会議における課題の検討及び対応策の具体化	26 点	1 位	★	県： 17.6 点
	2022	2024	実施自治体数と割合	
ア 在宅医療と介護の提供体制の目指すべき姿の設定	○ →	○	54 /77	70.1 %
イ 在宅医療と介護の提供体制の目指すべき姿の計画への記載		○	73 /77	94.8 %
ウ ニーズや医療・介護資源、社会資源や利用者の情報等の把握	○ →	○	51 /77	66.2 %
エ 抽出された課題に基づいた目標の設定、具体的な対応策の立案	○ →	○	38 /77	49.4 %
オ 評価指標等に基づいた事業の検証や見直しの仕組みの設定	○ →	○	41 /77	53.2 %
■在宅医療と介護の連携の強化・推進に向けた相談支援・研修会の開催	21 点	1 位	★	県： 16.4 点
	2022	2024	実施自治体数と割合	
ア 在宅医療と介護の連携の強化・推進に向けた医療・介護関係者のニーズを把握		○	73 /77	94.8 %
イ① 医療・介護関係者に対する相談窓口の設置		○	64 /77	83.1 %
イ② 定期的な相談の内容等の取りまとめ・関係者間での共有		○	56 /77	72.7 %
イ③ 多職種を対象とした参加型の研修会の実施		○	70 /77	90.9 %
ウ 取組の実施状況を踏まえた課題分析等		○	55 /77	71.4 %
エ 課題分析や医療・介護関係者の意見等を踏えた取組の改善・見直し		○	49 /77	63.6 %
■患者・利用者の状態の変化等に応じた医療・介護関係者間での速やかな情報共有	21 点	1 位	★	県： 16.6 点
	2024	実施自治体数と割合		
ア 医療・介護関係者の情報共有の実施状況を把握		○	70 /77	90.9 %
イ 在宅看取りや入退院時等に活用できる情報共有ツールの作成		○	66 /77	85.7 %
ウ 活用に向けた見直し等の実施		○	55 /77	71.4 %
エ 情報共有ツールの活用状況、関係者の意見等を踏まえた改善・見直し		○	51 /77	66.2 %